

2024年3月の天候（山形県）

目次

- 1 天候経過
- 2 日々の気圧配置
- 3 気候統計値
- 4 気象経過図
- 5 気象分布図
- 6 極値・順位更新
- 7 その他

山形地方気象台

本資料に関する問い合わせ先

山形地方気象台

T E L 023-622-0632

[注意事項]

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、山形は気象官署、酒田、新庄は特別地域気象観測所、鶴岡・長井・米沢は地域気象観測所の観測値を使用しております。資料中の観測値は、後日、内容を訂正・追加する場合があります。

なお、本資料の著作権は山形地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「山形地方気象台の資料に拠った」旨記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

1 天候経過（2024年3月）

【今月の特徴】

○気温の変動が大きい

【概況】

月

この期間、高気圧と低気圧が交互に通過し、天気は周期的に変化した。上旬は寒気の影響を受ける日が多く、山沿いを中心に大雪となる日もあった。下旬は南岸低気圧の影響で、大雨となる日もあった。

月平均気温は平年並から高い。月降水量は多いまたはかなり多い、庄内では平年並の所があった。月間日照時間は少ない。月間降雪量は平年並から多い、村山と最上では少ない所があった。

上旬

低気圧の通過や西高東低の気圧配置となって寒気の影響を受ける日もあり、曇りや雪または雨の日が多かった。寒気を伴った低気圧が通過した2日から3日にかけてと9日は、山沿いを中心に大雪となった所があった。

旬平均気温は低い、置賜と庄内では平年並の所があった。旬降水量は多いまたはかなり多い。旬間日照時間は少ないまたはかなり少ない。旬降雪量は多いまたはかなり多い、置賜と庄内では平年並の所があった。

中旬

高気圧と低気圧が交互に通過し、天気は周期的に変化した。

旬平均気温は高い、村山と庄内では平年並の所、置賜と最上ではかなり高い所があった。旬降水量は平年並、村山と置賜では多い所、庄内では少ない所があった。旬間日照時間は平年並、最上では少ない所があった。旬降雪量は少ない、村山と庄内では平年並の所があった。

下旬

天気は周期的に変化した。26日は南岸低気圧の影響で雨や雪となり、大雨となった所もあった。

旬平均気温は高いから平年並。旬降水量は多いから平年並、村山と置賜ではかなり多い所があった。旬間日照時間は平年並、村山と置賜、最上では多い所があった。旬降雪量は平年並から少ない、庄内では多い所があった。

2 日々の気圧配置（2024年3月）

- 1日：低気圧が三陸沖と日本海北部にあって共に北東へ進む。
- 2日：日本付近は西高東低の気圧配置となる。
- 3日：前線を伴った低気圧が秋田沖にあって東へ進み、東北地方を通過する。
- 4日：北日本は西高東低の気圧配置となる。
- 5日：東北地方は高気圧に覆われる。一方、低気圧が東シナ海にあって東へ進む。
- 6日：低気圧が本州の南岸にあって東北東へ進み、日本付近は次第に西高東低の気圧配置に変わる。
- 7日：西高東低の気圧配置は緩み、北日本は次第に高気圧に覆われる。
- 8日：北日本を覆う高気圧は東に抜ける。一方、低気圧が日本海にあって東へ進む。
- 9日：低気圧が佐渡付近にあって東北南部を通過し、東北地方は西高東低の気圧配置となる。
- 10日：西高東低の気圧配置は緩み、本州付近は次第に高気圧に覆われる。
- 11日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 12日：低気圧が四国の南にあって発達しながら本州南岸を北東へ進む。
- 13日：発達した低気圧が三陸沖にあって北東へ進む。
- 14日：低気圧が日本海北部にあって東北北部を通過する。
- 15日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、低気圧が沿海州にあって南東へ進む。
- 16日：本州付近は次第に高気圧に覆われる。
- 17日：前線を伴った低気圧が日本海北部にあって東へ進み、前線が東北地方を通過する。
- 18日：北日本は西高東低の気圧配置となる。
- 19日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、低気圧が日本海にあって南東へ進む。
- 20日：秋田沖と山陰沖の低気圧が関東の東に進んで一つとなり、急速に発達する。
- 21日：北日本は西高東低の気圧配置となる。
- 22日：日本付近は高気圧に覆われる。
- 23日：低気圧が日本海にあって東南東へ進む。
- 24日：東北地方は緩やかに高気圧に覆われる。
- 25日：前線が本州南岸に停滞する。一方、大陸の高気圧が東北地方に張り出す。
- 26日：低気圧が四国付近にあって本州南岸を東北東へ進む。
- 27日：日本付近は次第に高気圧に覆われる。
- 28日：東北地方は高気圧に覆われる。
- 29日：低気圧が日本海にあって北東へ進む。また、前線が関東付近から南西諸島にのびる。
- 30日：気圧の谷が北日本を通過する。一方、東北地方は緩やかに高気圧に覆われる。
- 31日：気圧の谷が北日本を通過する。一方、東北地方は次第に高気圧に覆われる。

3 気候統計値（2024年3月）

・2024年3月の平均気温、降水量、日照時間

		平均気温（℃）			降水量（mm）			日照時間（h）		
		本年	平年差（℃）	階級区分	本年	平年比（%）	階級区分	本年	平年比（%）	階級区分
山形	上旬	0.9	-1.6	低い	44.0	167	多い	18.7	47	かなり少ない
	中旬	4.6	+0.7	平年並	31.5	143	多い	45.3	97	平年並
	下旬	6.1	+0.7	平年並	34.5	144	多い	57.1	105	平年並
	月	4.0	0.0	平年並	110.0	153	多い	121.1	86	少ない
酒田	上旬	2.5	-1.3	低い	60.0	169	多い	18.4	65	少ない
	中旬	5.9	+0.8	高い	30.5	79	平年並	35.8	97	平年並
	下旬	6.6	+0.4	平年並	46.0	124	多い	55.3	111	平年並
	月	5.1	0.0	平年並	136.5	123	多い	109.5	95	平年並
新庄	上旬	0.1	-1.3	低い	87.0	202	かなり多い	12.6	45	かなり少ない
	中旬	3.5	+1.2	高い	31.0	73	平年並	32.7	94	平年並
	下旬	4.8	+1.2	高い	45.0	109	平年並	41.0	90	平年並
	月	2.9	+0.5	高い	163.0	129	多い	86.3	80	少ない
米沢	上旬	0.4	-1.0	低い	59.0	186	多い	27.8	72	少ない
	中旬	3.4	+0.8	高い	41.5	161	多い	53.6	109	多い
	下旬	5.1	+1.0	高い	56.0	200	かなり多い	49.9	88	平年並
	月	3.0	+0.3	平年並	156.5	183	かなり多い	131.3	91	少ない

注】次の表示 X:欠測) : 準正常値] : 資料不足値 - : 現象なし (平年値は1991~2020年の平均値)

・2024年3月の降雪量（降雪の深さの合計）と最深積雪

地点	降雪量					最深積雪					
	本年 (cm)	平年 (cm)	平年比 (%)	階級区分	昨年 (cm)	本年		平年 (cm)	平年比 (%)	階級区分	昨年 (cm)
						(cm)	起日				
酒田	27	20	135	多い	0	9	3日	8	113	平年並	0
金山	113)	134	84	平年並	20	44	4日	110	40	かなり少ない	96
狩川	34	69	49	平年並	1	15	3日	42	36	少ない	1
新庄	108	77	140	多い	11	33	4日	92	36	かなり少ない	89
向町	110	142	77	少ない	39	42	3日	104	40	かなり少ない	70
櫛引	70	60	117	平年並	0	28	10日	36	78	平年並	0
肘折	241	212	114	平年並	34	185	10日	292	63	かなり少ない	270
尾花沢	100	145	69	少ない	21	39	4日	114	34	かなり少ない	137
大井沢	263	196	134	多い	23	170	10日	234	73	少ない	219
左沢	109	85	128	多い	15	22	3日	49	45	少ない	27
山形	49	35	140	多い	3	10	1日	22	45	少ない	3
長井	101	112	90	平年並	28	21	3日	73	29	かなり少ない	42
小国	136	159	86	平年並	34	34	4日	136	25	かなり少ない	135
米沢	75	103	73	平年並	16	15	6日	65	23	少ない	58

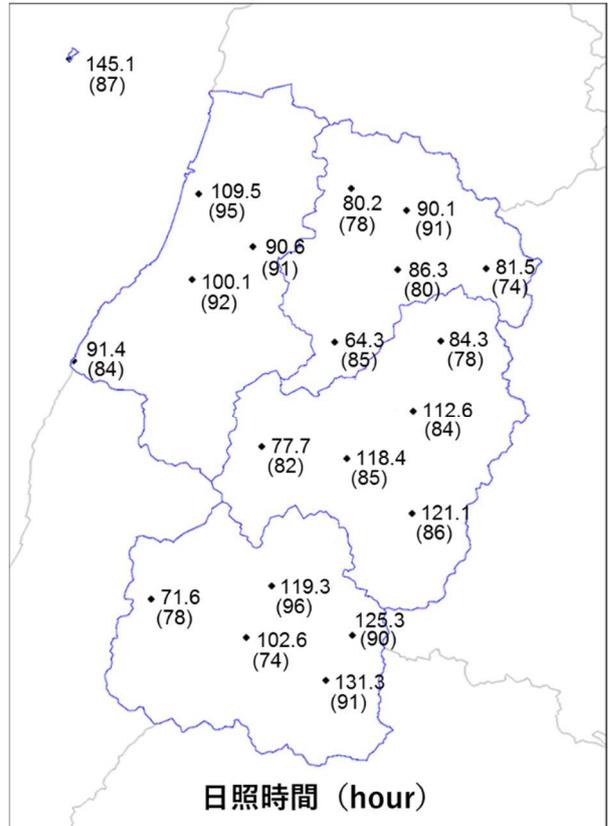
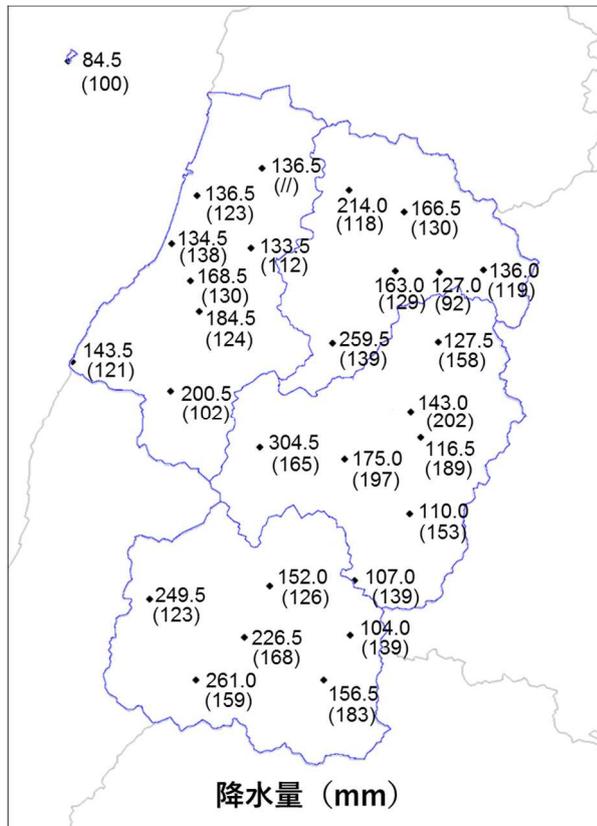
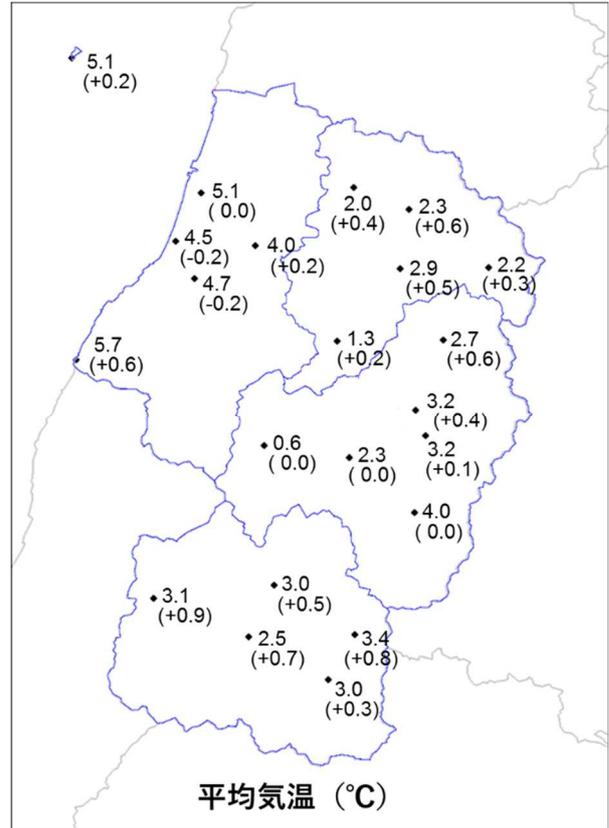
注】次の表示 X:欠測) : 準正常値] : 資料不足値 - : 現象なし (平年値は1991~2020年の平均値)

4 気象経過図（2024年3月）

アメダス 気象経過図：2024年03月01日-2024年03月31日



5 気象分布図（2024年3月）



注】 Xは欠測、) は準正常値、]は資料不足値を示す。

平均気温の()内は平年差(°C)、降水量の()内は平年比(%)、日照時間の()内は平年比(%)を示す。

//は平年値なし。平年値は1991~2020年の平均値。

6 極値・順位更新 (2024年3月)

気象官署及び特別地域気象観測所(山形・酒田・新庄): 3月として1位~3位更新を記載なし

地域気象観測所(山形・新庄・酒田除く): 3月として1位更新を記載(統計期間10年以上)なし

7 その他

○生物季節観測

気象庁では、全国の気象官署で統一した基準により「うめ」・「さくら」の開花した日、「かえで」・「いちょう」が紅(黄)葉した日などの植物季節観測を行っています。

【生物季節観測】(2024年3月)

種目	現象	2024年	平年	平年との差	2023年	昨年との差	観測した場所
うめ	開花	3月22日	4月3日	12日早い	3月20日	2日遅い	気象台構内

※平年値は1991~2020年の平均値

生物季節観測の2024年の観測状況は、山形地方気象台のホームページに掲載しています。

<https://www.data.jma.go.jp/yamagata/detail/phenology.html>

※各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は、気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】 https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=060000